

安芸高田市総合計画策定のための まちづくりアンケート調査について

アンケート調査の概要

1) 調査の目的

まちづくりに関する市民意識を把握し、総合計画策定のための基礎資料として活用する。

2) 調査の種類

「市民向けアンケート」及び「中・高生向けアンケート」の2種類とする。

【市民向けアンケート】

①調査の時期

調査票の配布・回収は、平成 26 年 4 月を予定

②調査の対象

20 歳以上の市民 2,000 人を対象とし、無作為に抽出する。

同一世帯からは 1 人を抽出することとする。

③調査の方法

調査票の配布・回収は郵送で行い、調査は無記名方式とする。

【中・高生向けアンケート】

①調査の時期

調査票の配布・回収は、平成 26 年 4 月を予定

②調査の対象

安芸高田市の中・高生の各 2 年生の約 500 人を対象に実施する。

③調査の方法

調査票の配布・回収は学校を通じて行い、調査は無記名方式とする。

3) 調査の内容(項目等)

《市民対象アンケート》

区 分	ねらい	設問項目	備 考
1. 安芸高田市への定住意向について	・安芸高田市への愛着と定住意識	・愛着を感じているか ・住み続けたいか ⇒住み続けたい理由 ・合併後の評価	・他の設問とのクロス集計を検討
	・安芸高田市の地域資源や強みの把握	・自慢できるお宝 ・市の課題、問題点	
2. 安芸高田市の現状について	・満足度と重要度による評価から、合併10年間の評価と今後重点的に取り組むべき施策を市民意識から探る。	・生活環境分野について ・都市整備分野について ・安全安心分野について ・保健福祉分野について ・産業分野について ・教育文化分野について ・コミュニティ分野について	・現在の評価(満足度)と重要度の比較
3. 新しい公共、市民活動について	・共助に対する市民意識の把握 ・市民が係ろうとしている活動の把握 ・地域として取り組むべきと考える活動を把握 ・選択肢では伝えられない考え、意見を把握	・共助の重要度、係り方 ・参加しているまちづくり活動 ・地域活動について ・まちづくりで市に望むこと	
4. 基本属性	・アンケート調査の前提条件の把握 ・クロス集計の基本的な区分	・性別 ・年齢階層 ・就学先、勤務先 ・居住地区 ・居住年数 ・世帯構成	・回答者の構成の比較 ・属性と回答の比較検討

《中高生対象アンケート》

区 分	ねらい	設問項目	備 考
安芸高田市への定住意向	・安芸高田市への愛着と定住意識	・住みやすさ ・住み続けたいか ⇒住み続けたい理由 ・合併後の評価	・他の設問とのクロス集計を検討
	・安芸高田市の地域資源や強みの把握	・自慢できるお宝 ・市の課題、問題点	
安芸高田市の現状	・満足度と重要度による評価から、合併10年間の評価と今後重点的に取り組むべき施策を中高生の意識から探る。	・生活環境分野について ・都市整備分野について ・安全安心分野について ・保健福祉分野について ・産業分野について ・教育文化分野について ・コミュニティ分野について	・現在の評価(満足度)と重要度の比較
市民活動	・中高生が係ろうとしている活動の把握	・参加している、今後参加したいまちづくり活動	
今後、市に望む施策	・中高生が市に期待するまちづくりの方向 ・中高生の住民参加意識の把握	・あなたが市長だったら ・まちづくりに関しあなたが できること	
基本属性	・アンケート調査の前提条件の把握 ・クロス集計の基本的な区分	・性別 ・居住地区 ・居住年数	・回答者の構成の比較 ・属性と回答の比較検討

